第12回群馬大学大学院医学系研究科・大学院生によるワークショップ

「基礎医学と臨床医学のインターフェース」

日時　平成26年 3月19日(水) 13:00-16:35

場所　群馬大学医学部・アメニティ講義室
（医学部アメニティモール２階）

13:00-13:05　**和泉　孝志**（群馬大学 大学院医学系研究科長）

開会の挨拶

13:05-13:40　**山根　有人**（病態腫瘍薬理学）　座長：**野口　東美**（小児科学）

B リンパ球における cell activation と
IgH-Myc 染色体転座発生機構

13:40-14:15　**久万　亜紀子**（東京大学）　座長：**三枝　慶子**（細胞構造学）

オートファジーの生理機能

14:15-14:40　**ポスター発表**

14:40-15:35　**今泉　和則**（広島大学）　座長：**角田　大介**（整形外科）

骨軟骨形成における小胞体ストレス応答の役割

15:35-16:30　**Gina Kuperberg** (Tufts University, Massachusetts General Hospital/Harvard Medical School)
座長：**山口　実穂**（医学科３年）

What can the neural architecture of the language system tell us about schizophrenia...and vice versa?

16:30-16:35　**天野　出月**（応用生理学・ワークショップ実行委員長）

閉会の挨拶

ワークショップ終了後に石井ホールにて懇親会（無料）予定しております。是非ご参集ください。

主催：群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻教務委員会
第12回大学院生によるワークショップ実行委員会
群馬大学医学系研究科・教育研究支援センター